

## 施政方針及び当初予算案

予算の説明に先立ちまして、令和8年度の町政運営に関する基本的な考えを申しあげた上で、当初予算案について御説明申し上げます。

招集のあいさつでも申し上げましたが、伊根分校跡地に新たな飲食料品小売施設ゴダイドラッグが建設されており、まもなく完成、営業開始を迎えます。

分校の跡地活用方策として、飲食料品販売施設、定住促進住宅、伊根保育園の移転先と、この三つが跡地活用検討策として住民の皆さんの希望に基づいて進めてきたものです。そのうちの一つが完成いたします。町内で日用品、食料品の購入において、町民の皆様の利便性の向上を大きく図ることができ、多くの皆様にご利用いただき、末永く営業を継続できることを期待しております。

さて、伊根町の観光入込客数は、NHK朝の連続ドラマ「ええによぼ」が放送された平成5年が38万5千人と最

高の数値でありましたが、コロナ禍の落ち込みを経て、令和6年に48万1千人と過去最高の数値となりました。令和7年の数値は調査中ではありますが、前年を上回る見込みでございます。その一方で観光客が集中する場所では、休日の渋滞やマナー対策など、町民の皆様から声をいただき、令和7年度には長期休暇などの繁忙期の渋滞緩和対策、伊根湾巡り乗り場の大型バスによる混雑対策を実施し、町民の生活環境を整え「豊かですみよい・ええまち」の取り組みを進めてまいりました。

人の動きとともに、新たな宿泊施設や飲食店の開設の動きがみられ、新たな雇用につながりが新たな循環を生みつつあります。この賑わいと経済効果を伊根町全域に広めることがさらなる課題です。

先ほども申し上げましたが、伊根町の観光入込客数は、令和6年には48万1千人と過去最高を記録し、令和7年は更に増加していることを実感しております。令和8年以降も引き続きこの傾向が続くと見込んでおります。

一方、過度に観光客が集中する観光案内所周辺では、交

通渋滞やマナー違反行為等による住民生活への懸念が顕在化しているため、交通誘導員の配置による一方通行誘導や連休時・繁忙期の臨時駐車場の開設、町有地を駐車場用地として貸与するなど分散による緩和対策を講じているところです。

令和8年度には、行政、DMO、観光事業者、地域住民などによる地域一体となった協議体を設置し、観光課題、原因を可視化し、課題解決に向けた施策・ロードマップを議論し、持続可能な観光経営を構築していきます。また、観光客が集中する伊根小学校において、児童が安心して学校活動に取り組めるよう部外者侵入防止を目的にグラウンドにフェンスを設置し、連休や夏休みに観光入込客が集中する場所では、交通誘導員を配置した一方通行誘導や臨時駐車場を引き続き開設し、渋滞緩和対策を講じます。

引き続き、これまでの受入対策を強化して継続するとともに、観光の経済効果をまち全体で享受できるよう、将来を見据えた受入体制の構築を検討し、観光と住民生活が両立する「豊かで住みよい・ええまち」の実現に向けて取り組みます。

数年かけて検討を続けてまいりました小学校のあり方です。

保育園の保護者会から、児童数の減少や老朽化した学校施設に関する要望書が提出されたことを受け、教育委員会では審議会を設置し、協議・答申を経て「伊根町立小学校再編計画」を策定し、住民説明会を行いました、この間足掛け3年です。

伊根町総合教育会議では、この経過を踏まえ、本年から次年度末にかけて準備を進め、令和9年4月に、町内2つの小学校を1つに再編する方針を決定しました。

次の時代を担う子供たちが、伊根町の自然・景観・歴史・伝統・文化と対話し心身を磨き育むより良き教育の場を整備してまいります。

令和8年度では、令和8年度から令和12年度までの一貫した継続費の予算により、現在の本庄小学校の用地に新校舎を整備するため、本庄小学校の解体工事設計、新校舎新築工事設計業務を行います。設計が完了しましたら、建設工事に係る予算を計上することとしております。

令和9年度に伊根小学校と本庄小学校は統合し、伊根小学校で学びをともにします。その間、本庄小学校の解体工事を行い、令和10年度に建設工事を進め、令和12年度中に新校舎に移動する計画としております。

伊根町のまちづくりのバックボーンは「重要伝統的建造物群保存地区」、「日本で最も美しい村」「世界で最も美しい湾クラブ」であります。「景観条例」、「屋外広告物条例」によりこの町に磨きをかける、磨きをかけた地域資源、すなわち自然・景観・歴史・伝統・文化そして地場産業を身の丈に合わせ総合的にプロデュースし広く世界に発信したく思います、以て地域の振興・発展を期すものです。引き続き地域経済が自律的に好循環していく町づくりを目指していきます。

令和8年度は、第6次総合計画の後期基本計画2年目の年となります。総合計画の目標達成に向けて、この町にあるものを最大限に活用するための仕組みづくりを主眼にした事業を進め「ひと・まち・くらし・しごと」の全てが輝く「ええまち・伊根町」の実現に向け頑張りたく思いま

す。

それでは、当初予算の提案説明に戻らせていただきます。

予算書1ページを御覧ください。また、別刷の令和8年度当初予算の概要の3ページを併せてご覧ください。

歳入歳出予算の総額は、40億1,200万円で、前年度と比較しますと、3,200万円 0.8%の減額です。

それでは歳入から説明いたします。一般会計は事項別明細書に詳細がございますのでそちらをご覧ください。

14、15ページをお願いします。

町民税は、6,975万7千円で、前年比50万7千円の増額です。固定資産税は、7,209万3千円で、前年比202万6千円の減額です。町税全体では205万6千円、1.3%の減額です。

16、17ページを御覧ください。

地方交付税は、17億9,800万円で、7,100万円の増額を見込みました。地方財政計画における地方交付税総額は、1.2兆円、6.5%の増となったことを踏まえ、一定の留保財源の確保も含めてこの額といたしました。

18、19ページを御覧ください。

分担金及び負担金は、全体で463万円で、前年比44万6千円、10.7%の増加で、主な要因は、急傾斜地崩壊対策事業分担金の増加です。

使用料及び手数料は、総額1億5,259万1千円で、前年比199万8千円、1.3%の減額です。おもな減額の要因は公共残土処分場使用料などです。

20、21ページを御覧ください。

国庫支出金は、2億5,959万7千円、前年比1億5,245万3千円、37.0%の減額です。伊根分校跡地活用に係る「新しい地方経済生活環境創生交付金」の減額などによるものです。

22、23ページを御覧ください。

府支出金は、2億8,751万9千円、前年比856万4千円、2.9%の減額です。地域密着型サービス等整備助成事業補助金の減額などによるものです。

28、29ページを御覧ください。

財産収入は、1,931万4千円、前年比712万6千円、58.5%の増額で、普通財産貸付料などによるものです。

寄附金は、2,030万円で、前年比300万円、12.9%の減額です。

繰入金は、5億3,262万6千円、前年比5,616万1千円、11.8%の増額です。主な繰り入れの目的は、一般財源調整のための財政調整基金の繰入れ、起債償還分の減債基金の繰入れなどです。

増額の要因は、次の30、31ページを御覧ください。

特定目的基金の住宅基金から町営住宅の長寿命化工事を行うための繰入れと、観光とまちづくり共生基金から本庄浜海水浴場施設改修を行うための繰入れによるものです。

繰越金は、2,000万円で前年度同額です。

諸収入は、5,524万2千円、前年比3,359万3千円、37.8%の減額で、デジタル基盤改革支援補助金の減額などによるものです。

町債は、6億2,360万円、前年比3,160万円、5.3%の増額で、町道新設改良事業、小学校改築事業による過疎対策事業債の増額や、跡地活用事業による一般補助施設整備事業

債の減額などによるものです。

次に歳出です。 34、35ページを御覧ください。  
別刷りの方は、2ページを御覧ください。

議会費は、4,711万6千円、前年比30万2千円、0.6%の増額です。

続きまして、総務費です。36、37ページを御覧ください。  
総務費全体では、6億2,275万6千円、前年比4億714万8千円、39.5%の減額です。

主な減額要因は、企画費の跡地活用事業でゴダイ出店に係る補助金4億2,529万円の完了によるものです。

64、65ページを御覧ください。

次に民生費ですが、7億2,270万9千円 前年比7,664万円 11.9%の増額です。

主な要因は、児童福祉費で、保育所管理運営費、掲載ページは、80、81ページです。

0歳児保育に向けた伊根保育園増築工事を約4,000万円で実施するものです。

衛生費は、3億1,705万9千円 前年比 2,448万2千円  
8.4%の増額です。

主な要因は、予防接種事業で、高齢者の带状疱疹ワクチンとコロナワクチンの接種が定例化して来たことから当初予算で計上するものとしたことなどによるものです。

92、93ページをお願いします。

農林水産業費は、5億2,500万8千円で、前年比1,699万5千円 3.3%の増額です。

有害鳥獣対策費で、捕獲事業の出来高分の増加と、進入防止柵の購入経費の増額計上が主な要因です。

102、103ページを御覧ください。

商工費は、2億2,114万6千円で、前年比9,617万1千円、77.0%の増額です。本庄浜海水浴場施設の改修工事費の計上と、駐車場管理運営費で誘導員を配置する経費を増額し、また、駐車場の使用料収入が増額となるため、借地料の支払いを増額したほか、収益の基金積み立てを当初計上したことによるものなどです。

106、107ページを御覧ください。

土木費は、5億597万1千円 前年比1億5,167万5千円、42.8%の増額です。

道路整備事業では、亀島本庄浜線の法面防災工事を継続して実施するもののほか、地区要望に基づいた道路整備計画に従った事業を計上しています。

114、115ページを御覧ください。

消防費は、1億2,217万3千円、前年比1,869万円、13.3%の減額です。

主な減額の要因は、災害対策事業で、京都府地域衛星通信ネットワーク設備更新事業と、Jアラート受信システム更新事業の完了によるものです。

118、119ページを御覧ください。

教育費は、4億7,053万9千円 前年比1億1,069万9千円 30.8%の増額です。

主な要因は、小学校再編事業のための既存校舎の解体設計と、新校舎建設に関する設計の業務委託費の計上などです。

142、143ページを御覧ください。

公債費は、4億5,176万6千円で、前年比8,429万9千円 15.7%の減額です。

この数年間、繰上償還を実施し、将来負担を減らす取り組みを行ってまいりました。その効果が表れてきたところ

です。

予備費は、575万7千円を計上しました。

#### 議案第4号

令和8年度伊根町国民健康保険特別会計予算 です。  
151ページをご覧ください。以後の特別会計の総額は、別刷りの1ページを御覧ください。

なお、特別会計は総額と主なもののみの説明とさせていただきます。

事業勘定の歳入歳出予算の総額は、3億7,967万4千円で、前年比855万6千円 2.2%の減額です。

伊根診療所勘定の歳入歳出総額は、1億3,240万7千円で、前年比2,680万7千円 25.4%の増額です。

現在の本庄診療所は、令和8年度から歯科診療のみを取扱うこととし、伊根診療所本庄分院として再編するため、本庄診療所勘定を廃止します。

#### 議案第5号

令和8年度伊根町財産区特別会計予算 です。  
193ページをご覧ください。歳入歳出予算の総額は、それぞれ103万1千円で、9千円の減額です。

### 議案第6号

令和8年度伊根町介護保険特別会計予算 です。  
205ページをご覧ください。  
保険事業勘定の歳入歳出予算総額は、それぞれ4億8,107万4千円で、前年比768万4千円 1.6%の増額です。  
介護サービス事業勘定の歳入歳出予算総額は、それぞれ148万7千円で、前年比8万7千円 6.2%の増額です。

### 議案第7号

令和8年度伊根町訪問看護事業特別会計予算 です。  
249ページをご覧ください。歳入歳出予算の総額は、それぞれ1,685万9千円で、前年比346万1千円、17.0%の減額です。

### 議案第8号

令和8年度伊根町後期高齢者医療特別会計予算 です。

263ページをご覧ください。

歳入歳出予算の総額は、それぞれ 5,074万8千円 で、前年比457万8千円 9.9%の増額です。

### 議案第9号

令和8年度伊根町簡易水道事業会計予算 です。

277ページをご覧ください。

収益的収入は、8,008万9千円、収益的支出は、9,736万7千円です。次のページをお願いいたします。

資本的収入は、1億895万6千円、資本的支出は、1億2,882万5千円です。

### 議案第10号

令和8年度伊根町下水道事業会計予算 です。

309ページをご覧ください。

収益的収入は、8,015万3千円、収益的支出は、1億248万5千円です。次のページをお願いいたします。

資本的収入は、5,925万4千円、資本的支出は、7,363万5千円です。

以上当初予算の説明とします。

令和8年度も、今あるものを最大限に活用するためのしくみづくりを主眼にした事業を進め「ひと・まち・くらし・しごと」の全てが輝く「ええまち・伊根町」の実現に向け頑張ります。

議員各位をはじめ、町民の皆様のなお一層のご理解とご支援、ご協力を心からお願い申し上げまして、私の施政方針と当初予算の提案説明とさせていただきます。

なお、予算案の詳細な内容につきましては、全員協議会で担当課長等から説明させますのでよろしく願いいたします。